

# まごころ心ちゅう

vol.

01

2016.03 発行  
府中病院 広報誌



表紙写真：府中病院スタッフ

- ひと  
01 人紹介「竹内院長ってどんな人？」
- 05 部署紹介「臨床工学室・医療情報課」
- 09 府中病院探検マップ「1階・地下1階フロア」
- 13 管理栄養士のおすすめ「ひじきアレンジレシピ」
- 14 行事報告「クリスマスコンサートなど」

## 「乳がん」

医療特集

乳腺外科医 × 乳房再建外科医インタビュー



# 竹内院長ってどんな人？

「人紹介」では府中病院で働くスタッフの紹介をいたします。  
今回は院長のご紹介とともに院長からみなさんへご挨拶をさせていただきます。

院長

## 竹内 一浩

### プロフィール

昭和 63 年 3 月 大阪市立大学 医学部 卒業  
昭和 63 年 4 月 大阪市立大学 第一外科 入局  
平成 17 年 4 月 府中病院 外科 部長 就任  
平成 27 年 4 月 府中病院 病院長 就任

日本外科学会専門医  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
日本消化器内視鏡学会専門医  
日本肝胆膵外科学会高度技能指導医  
大阪市立大学医学部臨床教授  
兵庫医科大学臨床教育准教授

趣味 … ゴルフ、ジムに通って筋トレ、映画鑑賞  
好きな本 … 「小さな人生論」藤尾秀昭、「生き方」稲盛和夫など



### 院長に聞きしました！

#### Q 医師になった理由は？

A 母親の影響が一番大きいと思います。物心がついた時には医師になりたいと思っていたようで、小学校の卒業文集には「将来の夢は医師になる」と書いていました。

#### Q 外科を選ばれた理由は？

A 自分の中では「医師＝外科医」のイメージが強く、手術をして患者さんを治すというところに魅力を感じました。また、救命救急の場面でも外科医の役割は大きいという思いもあって外科を選びました。

#### Q 府中病院の自慢は？

A ひと（＝スタッフ）が自慢です。スタッフ全員が1つの方向に向かっており、ひとりひとりの病院に対する思いも大変強いです。

#### Q 今後の夢は？

A 一番近い実現したい夢は、「府中病院の新築」です。また、スタッフ全員の笑顔をつくりたいです。



## Q&A

## 1日のスケジュール

## 1DAY SCHEDULE



### ごあいさつ

#### 広報誌「まごころ ふちゅう」創刊にあたって

府中病院は昭和 30 年に開設され、昨年、創立 60 周年を迎えることができました。これも地域の皆様のご協力とご支援のおかげと心より感謝しております。これまで「愛の医療と福祉の実現」という基本理念のもと、地域の病院として活動してきましたが、これからも変わらずに、地域の皆さんに、より安心して安全な、そして質の高い医療を提供していけるように努力していきたいと思っております。

さて、この度、病院の広報誌として「まごころ ふちゅう」を発刊する運びとなりました。これは、病院と患者さん、地域の皆さんとの結びつきをより親密にするための活動のひとつです。患者さんや皆さんが知りたいこと、また私たちが、患者さんや皆さんに知っていただきたいことを中心に、分かりやすく役に立つ、そして楽しく読める内容にしたいと考えています。

ぜひ、皆さんからもいろいろご意見をお寄せいただき、この広報誌が充実したものとなり、たくさんの方々に愛読していただけることを願っております。

今後とも府中病院をよろしくお願いいたします。

院長 竹内一浩

# 乳腺外科

副部長 鄭聖華

日本乳癌学会専門医・指導医  
日本外科学会専門医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
検診マンモグラフィ読影認定医

# 乳房再建外科

部長 原岡剛一

日本形成外科学会認定専門医  
日本美容外科学会認定専門医  
日本創傷外科学会認定専門医

## 医療

## 乳がん

## 特集

——乳がんになる人は増えていますか？予防できますか？

**鄭Dr**：現在、日本において乳がんになる人は毎年増加の一途をたどっています。研究の結果、アルコール飲料の摂取、喫煙、肥満、早い初経年齢・遅い閉経年齢、出産経験がないこと、高齢出産、乳がんの家族歴などが乳がんのリスク因子であることがわかっています。予防する方法は予防的乳房切除以外ありませんが、保険適応ではありません。なるべく早く乳がんを発見し適切な治療を行うことです。そのためには定期的な検診が重要になってきます。

——ハリウッド女優の予防的乳房切除が話題になりましたが先生の立場からどう思われましたか？

**鄭Dr**：予防的乳房切除は、乳がんになるリスクの高い人が乳がんになる前に乳房を切除する予防法です。

彼女は、母親をはじめ3人の近親者が乳がんや卵巣がんで若くに亡くなっています。検査の結果、自身の遺伝子に変異があることが判明し両側の予防的乳房切除を行いました。

彼女の決断と世界に発表した行為は、乳がんを予防する行動として多くの方に影響を与えました。日本は遺伝子検査・予防的切除ともに保険適応はなく、整備が整っている施設は限られていますので、早期に乳がんを発見することの重要性を気付かせてくれたと思います。ただし、安易に遺伝子検査を活用すると、逆に将来かかる可能性の高い他の病気のリスクを見落とす可能性もありますので、利用には細心の注意が必要といえます。

**原岡Dr**：乳房再建が可能だからこそ、予防的乳房切除は可能になったのだと思います。彼女も再建を前提として手術を受けたのでしょう。いよいよ乳房再建外科医として責任を強く感じました。欧州に留学した友人から、乳がんの患者さんが、同時に健側も切除することが少なくない現状を聞いていました。医療制度の違いや文化の違いがありますので、日本でも受け入れられるのか。今後を見守りたいと思います。

——乳がんの手術は全摘した方がいいですか？温存できますか？

**鄭Dr**：がんの部位や広がり、個数によっては温存療法が可能です。温存療法は、乳がんをやや広めに切除する部分切除と残った乳腺に放射線治療を行う治療方法です。全摘した場合と生命予後が変わりませんので治療法を選ぶことができます。

がんが複数個ある場合や全体に広がっている場合、放射線治療が困難な場合、切除後の乳房が著しく変形すると考えられる場合は全摘になります。

——治療と仕事の両立についてどう考えますか？

**鄭Dr**：当院での乳がん患者さんの多くは40代です。ちょうど子育てや仕事で忙しい年代です。

乳がんの手術にかかる入院期間は数日～10日ほどで、その間はお仕事を休んでいただくことになります。その後は体調を見ながら復職していただいています。

**原岡Dr**：現在の日本において、女性が仕事を継続することと同じ比重で家庭を維持することも重要だと思います。一言で家庭といっても小さなお子さんがおられたり、受験生を抱えていたり、患者さんごとに様々な背景をお持ちです。その患者さんごとに合った再建を提案できるように心掛けています。乳房再建外科医は、患者さんにどのようにして社会に復帰していただくのかをトータルで相談していただく役割の一部を担っていると考えています。

——乳がんは治りますか？

**鄭Dr**：治したいですね。

早期乳がんは完治させるべく手術のほかに化学療法・ホルモン療法などの補助療法を行います。進行や再発した乳がんでもコントロールしながら、できるだけ長い年月よい状態で生活していただけるように治療をマネジメントしていきます。



——乳がんの治療後に妊娠はできますか？

**鄭Dr**：一般的に女性は35歳くらいから卵巣機能が低下し、40代になると流産率が上昇、出産できる確率が低下します。その上で、乳がんの抗がん剤治療は卵巣機能を低下させ、治療後閉経や排卵がなくなるリスクがあります。また、ホルモン療法は胎児奇形増加の恐れがあります。さらにはホルモン療法の治療期間は5年と長いため、年齢によっては妊娠の機会を逸する心配があります。出産を望んでいる場合は、年齢やパートナーの有無、乳がんの病状に応じて相談しながら治療を行っていくことになります。

当院でも乳がん術後に赤ちゃんを産んでいる方は、たくさんいらっしゃいます。

——乳がん治療や乳房再建は今後どのように発展するでしょうか？

**鄭Dr**：乳がんの研究は世界中で行われており、日々進歩しています。新薬の開発やがんの性質などいろんなことが解明されてきています。

欧米では、乳がんの罹患数は変わらないのに死亡数は減ってきています。日本では、罹患数は増え続けていますが、検診の整備や治療の躍進によって死亡数は2015年より減少傾向にあるんですよ。いずれはお薬だけでがんが治せる、なんて日がくるかもしれません。

**原岡Dr**：脂肪組織の利用ニーズが増えると予想しています。具体的には脂肪吸引という方法で数mmの小さな傷から、お腹や太ももの余った脂肪を採取し、脂肪注入という方法でやはり数mmの傷から脂肪を注入して乳房を再建するという方法です。

もちろん一度の手術では困難ですが、日帰りの小さな手術を数回繰り返すことで乳房を再建できる日が近づいていると考えています。

府中病院でも脂肪を用いた再建を、まずはインプラントと併用する形で開始しています。近い将来、大きな変化が訪れるかもしれません。

突然、「乳がん」と言われたらどうしますか？手術するの？おっぱいがなくなるの？  
府中病院「乳腺センター」の乳腺外科医と乳房再建外科医に「乳がん」について気になることを聞いてみました。

## 乳房再建って？

### 乳房再建の時期について

●一次再建（乳がんの手術と同時に再建を開始する方法）

<メリット>

乳がん手術（乳房切除）と同時に再建も行うので、手術回数が少なく済む。乳房の喪失感も少なく済む。

●二次再建（乳がんの治療後、患者さんが希望された時点で再建を開始する方法）

<メリット>

乳がん手術の数カ月後でも、数年後でも可能。切除した乳房を精査し、乳がんがどのように切除されたかを確認して、再建を含めた治療方針をゆっくりと考えられる。

### 乳房再建の方法について

●自家組織による再建

<利点>

できあがった乳房はインプラントに比較して、柔らかく、温かく、満足度が高いことが期待できる。

<欠点>

自分の体の一部を利用するため、利用した部分（＝ドナー）に傷が残る。また、術式によっては筋力の低下や、その部分の合併症のリスクがある。手術はインプラントに比べると大掛かりで、手術時間も長くなる。それに伴って入院期間も長くなる。

●人工乳房（インプラント）による再建

<利点>

人工の乳腺を使用するため、体の他の部分に傷が残らない。ドナーの合併症のリスクもない。手術は自家組織に比べるとシンプルで、手術時間は短く済む。入院期間も短く、手術の翌日に退院される方もおられる。

<欠点>

できあがった乳房は自家組織に比較して、やや固く、動きがない。

詳細は府中病院ホームページへ！

## りんしょうこうがくしつ 臨床工学室のおしごと

臨床工学室は、「臨床工学技士」という国家資格を保有するスタッフで構成されており、病院内にある医療機器の専門職として、安心・安全に機器が使用されるように管理・取り扱いを行う部署です。

現在 28 名（男性 15 名・女性 5 名）の臨床工学技士が所属。



### 01

#### 透析室業務

透析は腎臓が悪い患者さんに対し、血液をきれいにし体内の余分な水分除去を行う治療です。私たち臨床工学技士は看護師とともに患者さんへの処置・ケアなど、透析治療全般を行っています。また、透析装置の保守・点検や、透析には欠かせない水の管理や透析液の調整も行っています。



### 02

#### 医療機器保守管理業務

病院内には、様々な医療機器が存在します。臨床工学技士は、それらの機器が適切に使用できる環境の保持を目的とし、定期点検などの保守管理やスタッフへの教育を行っています。また人工呼吸器を始めとする生命維持管理装置では、稼働状態をチェックするためのラウンド（巡回）も毎日行っています。



### 03

#### 血管造影室業務

血管造影室では、心臓や脳にある血管の状態を診断したり治療を行います。その中で臨床工学技士は心臓検査中の医師介助や様々な機器操作を担当しています。またペースメーカーの体内植え込み手術に立ち会ったり、外来では状態チェックを行っています。

### 04

#### 手術室業務

手術室には、専門性の高い特殊な医療機器が多数あります。その中で、臨床工学技士は安心・安全な手術環境をめざし、麻酔器・腹腔鏡下手術機器などをはじめとする機器の点検・管理を行っています。



### 05

#### 集中治療室業務

集中治療室では、人工呼吸器や血液浄化機器など、生命維持に必要な高度医療機器がたくさん使用されています。その中で臨床工学技士は、医師の指示のもと、機器の準備・操作・点検など開始から終了までを行っています。



### 06

#### 内視鏡室業務

内視鏡室では胃カメラや大腸カメラの検査、早期胃がん・大腸がんの治療などを行っています。その中で臨床工学技士は検査や治療の介助や、検査や治療に使う医療機器の点検・管理を行っています。

### 早出担当のとある1日 START!

- 8:00 ● 透析室業務準備… 01
- 8:45 ● 朝礼
- 8:50 ● 機器の始業点検… 02
- 10:00 ● 心臓カテーテル検査… 03
- 11:30 ● 昼食
- 12:30 ● 定期点検・修理など、病棟ラウンド… 02
- 16:00 ● 手術室麻酔器点検… 04
- 16:30 ● 業務終了



「ひとこと」

医師や看護師を始めとする多職種と連携の中で様々な業務を行えること、そして機器の保守管理を通じ、患者さんへ安心安全な医療機器を提供できることにやりがいを感じています。

## いりょうじょうほうか 医療情報課のおしごと

医療情報課は100名を越えるスタッフが所属しており、院内のいたるところで業務を行っています。患者さんが安全で安心な医療を受けていただけるよう、医療者とともにチームの一員として活動しています。

### 総合受付業務



患者さんを最初にお迎えする窓口であり、最後にお送りする窓口でもあります。少しでも安心をお届けできるように、常に**笑顔と心配り**を忘れず取り組んでいます。

### 外来計算業務



外来患者さんの診療費の計算や保険請求を行っています。少しでも短い時間でお帰りいただけるよう**迅速で正確**な計算に努めています。

### 外来受付業務



外来患者さんの診察案内や予約管理などを行っています。患者さんからの多種多様なお声に耳を傾け、患者さんの立場となり**親切かつ的確**な対応を心掛けています。

### 入院計算業務



入院患者さんの診療費の計算や医療制度のご案内などを行っています。**迅速で正確**な保険請求を行うために幅広い知識を必要としますので、日々、勉強しています。

### 内視鏡センター業務



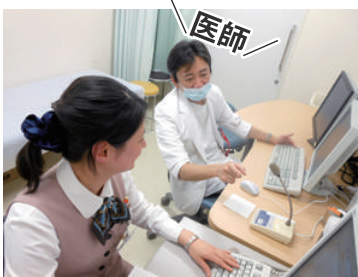
内視鏡センターに来られた患者さんへの案内窓口などを行っています。検査前の不安や苦痛を少しでも和らげることができるよう、**笑顔**で患者さんの気持ちに寄り添うことを心掛けています。

### 眼科検査業務



視能訓練士は眼科に特化した国家資格をもつ検査員です。眼の状態を観察し、検査を行います。患者さんとのわずかな会話から不安を察知し、**安心して**検査を受けていただけるよう努めています。

### 外来診察室業務



診察室内で医師の指示のもと、書類作成や検査オーダー入力などを行っています。限られた診察時間の中で医師と患者さんの間を繋ぎ、**安心した診療と質の高いサービス**の提供を心掛けています。

### 入院支援センター業務



入院予定の患者さんに入院前の準備や保険制度のご案内を行っています。患者さんとの**コミュニケーション**を大切に、不安なく入院生活をおくっていただけるよう努めています。

### 透析室業務



医師の指示のもと書類作成や検査オーダー入力などの事務支援を行っています。一度に多くの患者さんの情報を扱うため、**正確**な処理に努めています。

### 電話交換業務



患者さんからの電話を最初にお受けし、各部署へお繋ぎします。顔が見えなくても、笑顔が伝わるように、**笑声**での対応を心掛け、**迅速**にお繋ぎできるよう努めています。

### 医局受付業務



医師のスケジュール管理を行い、診療分担表を作成することは医局受付の重要な業務のひとつです。府中病院には100名をこえる医師が働いています。

### 夜間受付業務



夜間に急病でお越しになった患者さんの受付業務および診療費の計算を行っています。**安心して**受診していただける対応をめざしています。

### がん診療支援業務



大阪府がん診療拠点病院として、院内や地域のがん診療データを収集し、地域の皆さんへ**情報発信**しています。また医療スタッフの知識向上のための研修会や、がん患者さんやご家族の憩いの場としてのがんサロンを運営しています。**予防啓発活動**としてがん検診推進活動も大切な業務です。

### 病棟業務



各病棟サービスステーションで入院患者さんや来院された方の対応や医師、看護師が診療やケアに専念できるよう事務支援を行っています。入院生活は非日常であり不安だと思います。ご不明な点などございましたらご遠慮なくお声を掛けてください。

### 手術室業務



麻酔科医診察や麻酔科医、手術医への事務支援を行い、手術に専念できる環境作りに努めています。また、手術や麻酔情報のデータ管理などを行っており、このような情報を今後の**医療の質向上**に貢献できればと取り組んでいます。

### 救急室業務



救急車で来られた患者さんの受付、かかりつけ医や転院先医療機関との調整など、診療サポートを行っています。急病で不安な患者さんやご家族に**安心して**治療を受けていただけるよう医療スタッフの一員として取り組んでいます。

### 総合受付担当

私は、総合受付を担当しております。府中病院の顔として、**笑顔**を絶やさず、**最高のおもてなし**ができるよう努めています。患者さんから「声をかけてくれてありがとう」「いつも助かるわ」とお声をかけていただくことがあり、嬉しさこの仕事へのやりがいを感じています。これからも患者さんとのコミュニケーションを大切に頑張っていきたいと思っています。



### 外来診察室担当

私は内科の外来診察室で医師事務作業補助者として臨床の現場に携わっています。診察室において、**質の高い医療サービスの提供**に貢献できるよう日々試行錯誤しています。また、患者さんとの関わりのなかで、医療従事者としてだけでなく人としても成長できるよう経験の1つ1つを大切にしていきたいと思っています。

スタッフインタビュー



# 府中病院探検マップ

ひろ〜い府中病院をちょこっとのぞいてみましょう！



## 1階フロア編

ご利用時間は平日の月〜土曜日、午前9時〜午後4時30分です。



### 1 救急室

救急室において初期診療を行い、必要に応じて各専門科へ速やかに引き継ぐことで、より専門的かつ高度な医療を円滑に提供できる体制を整えています。



### 2 図書・情報コーナー

病気や治療についてお知りになりたい時、読書で気分転換を図りたい時、外来の待ち時間などにご利用ください。医学書、各種医療情報小冊子、パンフレットを取り扱っています。



### 3 AIF 総合相談センター

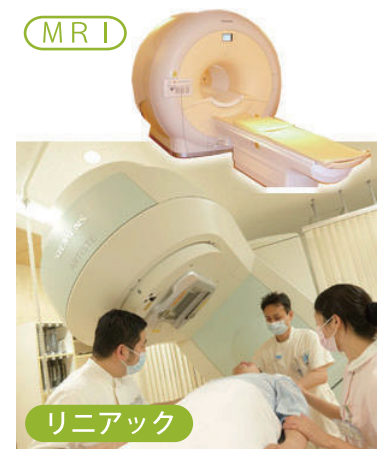
患者さんやご家族の皆さんの療養生活に関するご不安やご不明なことなどを各専門分野のスタッフが、皆さんと一緒に考えていく窓口です。

相談時間  
月〜土（祝祭日除く）  
午前9時〜午後4時30分



### 4 MRI室 リニアック室

当院では2台の3.0テスラMRI装置を保有し、それぞれの機器の特色を生かした画像を提供しています。リニアック（放射線治療）はQOL（生活の質）を下げない「がん治療法」として世界的に期待されている治療法です。



### 5 健康教室

地域に開かれた病院として、患者さんをはじめ地域の皆さんを対象に糖尿病教室、市民講座などを開催しています。



### 6 売店 (ファミリーマート)

入院時に必要な用品を取り揃えています。ATMサービスもご利用いただけます。

営業時間  
月〜土：午前7時〜午後8時  
日祝祭日：午前8時〜午後8時



皆さんからのご意見をお待ちしています！

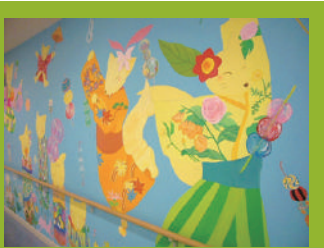
### ご意見箱

地域の皆さんから信頼される病院作りの一環として、外来・各病棟フロアの16ヶ所にご意見箱を設置し、院内環境の改善とサービスの向上をめざしています。



### 壁画

西館病棟エレベーターホールや1階の総合診療近くの壁画はボランティアの学生さんによるホスピタルアートです。



### 写真展

ホスピタルストリートに展示している写真は、フォトコンテストで選考されたスタッフ撮影の写真です。



「地下1階」をのぞいてみましょう！

次ページへ **Let's Go!!**





地下1階フロア編

- N
- エレベーター
- お手洗い
- ハンディキャップトイレ
- 自動飲料販売機



1 薬剤部

薬剤部（薬剤師）は病院で使用するすべての薬剤に深くかかり患者さんの回復に全力を注いでいます。



2 化学療法室

患者さんが生活の質を保ちながら、快適に安心して安全な化学療法の治療を受けられるようにサポートしています。

治療時間 完全予約制  
平日：午前9時～午後5時（土・祝祭日除く）



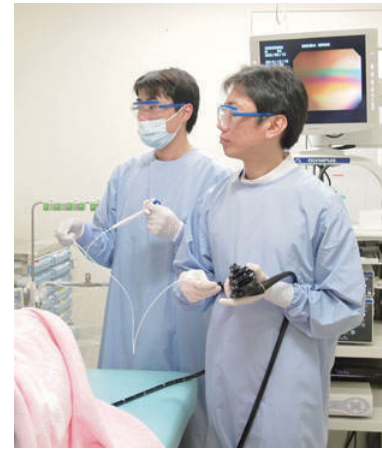
3 生理検査

生理検査では、心電図、トレッドミル、呼吸機能、血管疾患、脳神経、超音波などの検査をしており、患者さんに信頼され、安心して検査を受けていただけるよう心掛けています。



4 内視鏡センター

内視鏡センターでは、主に胃・食道などの上部内視鏡検査（胃カメラ）、大腸・直腸などの下部内視鏡検査（大腸カメラ）、および治療を行っています。



5 セミナーホール

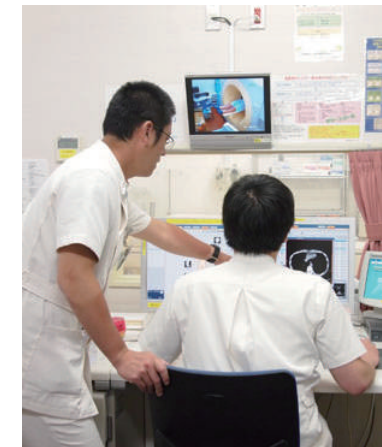
地域に開かれた病院として、近隣医療機関の先生方対象の各種勉強会や患者さんをはじめ地域の皆さん対象の市民講座などを開催しています。



日程などの詳細は、院内の掲示板やちらし、ホームページをご確認ください。

6 放射線室

放射線室では皆さんが安心して検査を受けていただけるよう、そして、より精度の高い検査・治療を提供できるよう日々努力しています。



7 栄養管理室

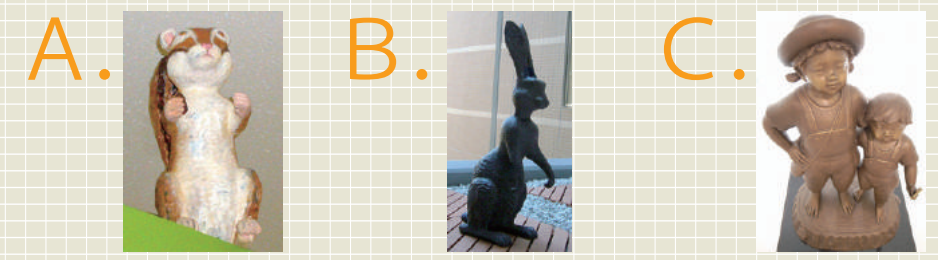
入院患者さんのお食事は、同法人施設の院外給食センター（ベルキッチン）より配送し、提供しており、患者さん一人ひとりに合った栄養管理を行っています。栄養指導、糖尿病教室なども行っています。



血液や尿などの検体を正確かつ迅速に検査しています。

ちょこっとクイズ

府中病院には、いたるところに木彫りや銅像などのオブジェや、すてきな絵画が飾られています。下の3つのオブジェはどこにあるかご存じでしょうか？



※A. 西館1階 結石破砕室 B. 西館1階 結石破砕室 C. 西館1階 結石破砕室

# 管理栄養士がおススメする お食事レシピ



今回は府中病院管理栄養士がおススメする簡単レシピ「らくらくキッチン」でも紹介した便秘解消レシピをご紹介します。日頃かかえている悩みを、食事で解決しませんか。ぜひお試しください。

## 「ひじきと春菊の白和え」

1人あたり 87kcal 塩分 0.7g



### 材料 4人分

|       |                |   |      |         |
|-------|----------------|---|------|---------|
| 乾燥ひじき | 6g (大さじ2程)     | } | 味噌   | 大さじ 1/2 |
| 絹ごし豆腐 | 200g (木綿豆腐でも可) |   | 砂糖   | 大さじ 1/2 |
| 春菊    | 150g (1束程)     |   | 濃口醤油 | 大さじ 1/2 |
| 人参    | 1/2本           |   |      |         |
| すりごま  | 大さじ1と1/2       |   |      |         |

### 作り方

- ① 豆腐を水切りしておく
- ② ひじきを水で戻し、人参は短冊切りにする
- ③ 春菊・人参・ひじきを茹で水をきり、春菊は3cm程に切る
- ④ ①の豆腐とすりごま、調味料を加えよく混ぜる
- ⑤ ④に春菊・人参・ひじきを加え混ぜ合わせる

## 「ひじきとツナの炊き込みご飯」

1人あたり 381kcal 塩分 1.9g



### 材料 4人分

|       |          |      |      |
|-------|----------|------|------|
| 米     | 2合       | 濃口醤油 | 大さじ2 |
| 乾燥ひじき | 10g      | 酒    | 大さじ2 |
| 切干大根  | 10g      | みりん  | 大さじ2 |
| 人参    | 1/2      | 顆粒だし | 小さじ1 |
| ツナ缶   | 1缶 (70g) |      |      |

### 作り方

- ① 米を洗い2合分の水を加え炊飯器にセットし、30分ほど置く
- ② ひじき・切干大根は水で戻し、ツナは余分な油をきる
- ③ 人参は短冊切りにし、切干大根は2cm程に切る
- ④ ①に全ての具と調味料を加えて炊く

「らくらくキッチン」の過去のレシピは  
府中病院ホームページにてご覧いただけます。



## 今回の食材 「ひじき」

ひじきは水溶性食物繊維が豊富です。  
常備しておく便利な食材です。

## とびっくす

## 行事報告

平成27年12月6日

### 「創立60周年記念式典」

堺市のビッグアイにて、生長会・悠人会グループの「サービスクリエーション21発表会」と「創立60周年記念式典」を開催いたしました。

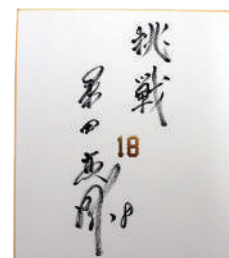
記念講演では元読売巨人軍・元ピッツバーグパイレーツ投手の桑田真澄さんに「夢をあきらめない」というテーマで、子供の頃から今までの野球を通して学んだことをユーモアをまじえながら講演いただきました。



元読売巨人軍・元ピッツバーグパイレーツ投手  
桑田真澄さん

★  
イイネ!

桑田さんのエピソードにちなんだ  
クイズや質問に答えたスタッフには、  
サイン色紙のプレゼントが!!



平成27年12月12日



泉大津市吹奏楽団

### 「クリスマスコンサート」

毎年恒例のクリスマスコンサートを開催いたしました。  
今年で13回目の開催になります。

ボランティア「なごみ」による独唱から始まり、  
薬剤部有志やホームスターズによる合唱、  
回復期リハビリ入院患者さんによるハンドベル演奏、  
泉大津市吹奏楽団の皆さんによる大演奏会で  
スタッフと患者さんとご家族でたいへん  
盛り上がった時間を過ごすことができました。



総合司会



### 市民講座開催のご案内

府中病院では地域に開かれた病院として、患者さんをはじめ地域の皆さんを対象に毎月「市民講座」を開催しています。ぜひ、ご家族、お友達をお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

- 開始時間は15時からです(受付開始14時30分)。
- 参加費無料・事前申込不要・途中入退場OKです。
- 血圧、血糖、体脂肪などの「健康チェック」を行っています。

テーマ、日程などの詳細は  
院内掲示板やちらし、ホームページにて  
ご確認ください。



# 急性期病院としてのお願い

当院には、救急車で搬送される患者さん、緊急に入院の必要な患者さん、他の医療機関からのご紹介で手術や精密な検査を行う患者さんが多数来られます。

当院は、このような重症患者さんを迅速に受け入れ、特に緊急の治療が必要な病気やケガに対して、急性期の医療を行っています。そのためには日ごろから入院用の空きベッドを準備しなければなりません。

こうした理由から当院では、病状が落ち着きましたら早期の退院、他院への転院、施設への入所をお願いしております。北泉州地域の救急用ベッドを、次に必要な救急・重症患者さんにご提供するために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



## A I F 総合相談センターのご案内

患者さんやご家族の皆さんの療養生活に関するご不安やご不明なことを各専門分野のスタッフが、皆さんと一緒に考えていく窓口です。何でもお気軽にご相談ください。ご相談をご希望の方は、AIF 総合相談センターのスタッフまでお申し出ください。

※患者さんの相談内容の秘密は厳守いたします。

- ◆ 相談時間：月～土曜日（祝祭日除く）9：00～16：30
- ◆ 場 所：西館1階 総合受付横



### 府中病院の 基本方針

Excellent hospital  
—最高の病院を目指す—

単に良い病院ではない、さらに良い病院でもない、  
自他ともに認める最高の病院を目指します！

### 私たちの 理念

**使命** 愛の医療と福祉の実現

**会是** 地域と職員と共に栄えるチーム  
Yu・ki・to・do・ku  
ゆき届いたサービス

### 診察時間のご案内

#### [受付時間]

午前受付 8：00～11：45  
午後受付 各診療科により異なります。

#### [診療時間]

午前診療 9：00～  
午後診療 各診療科により異なります。

#### [休診日]

日曜日・祝祭日・年末年始



## 府中病院

〒594-0076 大阪府和泉市肥子町1丁目10番17号  
Tel.0725-43-1234 <http://www.seichokai.or.jp/fuchu/>

府中病院広報誌「まごころふちゅう」Vol.1 / 平成28年3月発行 編集・発行 / 府中病院広報委員会

